

思いをひとつに

長崎がんばらんば国体閉幕



45年ぶり2回目の長崎県開催となる今大会。松浦市では、10月18日から20日までの3日間、松浦市文化会館を会場に長崎がんばらんば国体なぎなた競技会（少年・成年）が行われ、選手やスタッフそして大会を支えたたくさんの人たちによって感動に満ちた素晴らしい大会となりました。

感動と興奮の3日間

全国トップクラスの選手たちが熱い戦いを繰り広げる会場には、連日多くの人たちが観戦に訪れました。

地元開催に沸く会場では、たくさんの方が大声援を送り、長崎県チームは演技競技で少年・成年ともに県勢初となる優勝。試合競技では成年が3位、総合成績では第2位という好成績を収め、本県の天皇杯獲得に貢献しました。

大会初日の18日には、三笠宮彬子女王殿下がご臨席になり、たくさんの方のお出迎えを受け、会場では少年女子の演技競技をご観戦されました。

また、会場内に飾られた市内の子どもたちが作った応援旗やのぼり、メッセージカードが全国の選手たちをお出迎えし、大きな力と元気を与え、松浦ウインドオーケストラによる美しい演奏は、オープニングプログラムや表彰式などで大会を盛り上げました。

大会の最後には、「長崎がんばらんば国体」マスコットの「がんばくん」とらんばちゃんから、次の開催地である和歌山県の「紀の国わかやま国体」マスコット「きいちゃん」へなぎなたのバトンが手渡されました。

今大会は、監督・選手、役員、市民の皆さんの熱い思いが一つになり、いつまでも心に残る素晴らしい大会となりました。

なぎなた競技 長崎県の成績

◆少年女子

演技競技 鶴田彩乃・末竹奈菜珠組 優勝
試合競技 野中春花・鶴田彩乃・末竹奈菜珠
1回戦敗退

◆成年女子

演技競技 濱崎万梨子・萩原有未組 優勝
試合競技 萩原有未・濱崎万梨子・福田 歩
3位

◆総合成績 第2位





第二試合場

熊本県	先鋒 佐藤	中堅 大曲	大将 神山	勝者数	総本数	勝負
主審 長崎 宇野	赤	延長	延長	①	①	×
副審 長崎 宇野	白	延長	延長	②	②	○
長崎県	先鋒 福田	中堅 濱崎	大将 萩原	勝者数	総本数	勝負

